

January
2013

The Record

vol.638

新年のご挨拶

第27回 日本ゴールドディスク大賞 受賞作品発表!



RIAJ
Recording Industry Association of Japan

Contents

| | |
|--|----|
| 新年のご挨拶..... | 2 |
| Monthly News Digest..... | 3 |
| 特集 | |
| 第27回 日本ゴールドディスク大賞 受賞作品発表! | 5 |
| 特報 | |
| 千代田区民講座 「第2回音のサロン『音楽再生の歴史』」開催... | 9 |
| 「音、つけてくだサイ〜違法ダウンロード、だめだソウ〜! オリジナル音声募集キャンペーン」授賞式開催 | 10 |
| IFPI 中央理事会開催..... | 10 |
| 「第19回日本プロ音楽録音賞授賞式」開催 | 11 |
| ヒット曲で振り返る昭和 | 12 |
| Monthly Production Report | 13 |
| GOLD DISC | 14 |



このエルマークは、レコード会社・
映像製作会社が提供するコンテンツを
示す一般社団法人 日本レコード協会の
登録商標です



「本格的復活の年へ」

一般社団法人日本レコード協会
会長 北川直樹

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、音楽業界の悲願であった、「私的違法ダウンロード罰則化」に係る改正著作権法が成立し、10月1日に施行されました。改めまして、関係各位のご支援、ご尽力に深く感謝申し上げます。

法改正後の違法ダウンロードに関する分析を進めているところではありますが、インターネットのコンテンツセキュリティ会社からは、施行日の10月1日を境に、著作権侵害の多かったファイル共有ソフトの利用数が減少する傾向が見られたと聞いており、法改正の効果が表れてきているものと考えております。

当協会では、引き続き「違法音楽配信対策」をトッププライオリティとして掲げ、違法ファイルの削除要請やエンフォースメント、著作権啓発活動などに取り組んでまいります。

次に、レコード産業の市況でございますが、去年はパッケージが好調に推移し、まだ最終の数字がまとまっておりませんが、音楽ソフトの生産実績は14年ぶりに前年を上回る可能性が高くなっております。

特に、シングルCDは3年連続で前年を上回り、音楽ビデオも成長を続けております。

日本は、2008年から世界第1位のパッケージ市場であり、本年度も、継続している諸施策も含め引き続きパッケージの「需要拡大策」を重点施策に掲げ取り組んでまいります。

一方、音楽配信は苦戦を続けており、2年連続で2桁ダウンとなってしまいました。

要因としましては、「違法配信問題」やスマートフォンの急速な普及によるユーザーの消費行動や音楽との接し方の変化など、様々な事柄が挙げられますが、世界的主要国の中で配信ビジネスが前年比を下回っているのは日本だけであり、引き続き各々の対応を急いでまいります。

このように去年はエポックメーキングな話題が多い年となりましたが、14年ぶりのパッケージの下げ止まりとミリオン作品の増加、そして違法配信問題を改善する法改正など、今年が本格的な復活となる好状況が作れたと思います。

去年の市況を見ましても、ユーザーに支持される楽曲、アーティストを届けられれば、音楽産業は復活していきます。これは、音楽産業の原点でもあり、本年も引き続き、作詞家、作曲家、実演家、媒体をはじめ、関係各位との連携を図り、また、ご協力も仰ぎながら会員社一同がより良い作品作りに取り組んでまいります。

そして、創立71周年を迎える日本レコード協会はレコード産業を代表する団体として、関係省庁、関係団体と連携を執りながら産業を取り巻く様々な課題の克服に向け強力に事業を推進していくとともに、日本の音楽文化の発展と産業の振興に貢献してまいりたい所存です。

本年も皆様にとりまして幸多い年となることを祈念申し上げますとともに、当協会に対し、一層のご指導、ご支援を賜りますよう、宜しく申し上げます。

11/4

「ほんと？ホント！フェア in 秋葉原」開催

11月4日、秋葉原UDXビル内イベントスペース・AKIBA SQUAREにて、不正商品対策協議会（ACA）主催の『不正商品撲滅キャンペーン 許さない！偽ブランド・海賊版・違法ダウンロード ほんと？ホント！フェア in 秋葉原 2012』が開催された。今回で26回目となる同フェアは、著作権侵害や不正商品の撲滅を目的とし、著作権保護や不正商品に関する理解・認知を一般消費者に深めていただく場として実施している。

当日はキャンペーン隊長のあめぐみさん、キャンペーン応援隊のBerryz工房選抜メンバー（夏焼雅・須藤茉麻・徳永千奈美）を迎え、小・中学生を対象に募集した著作権保護啓発ポスターの優秀作品入選者の表彰式や、〇×クイズ大会が行われた。また、来場者参加の「ホンモノ・ニセモノ比較展示」「ホンモノはどっち！？クイズラリー」など様々なイベントが行われた。当日はのべ3,000人の来場者が詰めかけ、大変な賑わいとなった。



11/8

第45回RIAJセミナー開催

11月8日、東京都千代田区の三菱総合研究所 大会議室において、第45回RIAJセミナーが開催された。今回のセミナーは、当協会マーケティング委員会傘下の統計調査ワーキングチームが実施した「2012年度音楽メディアユーザー実態調査」をテーマに、同調査の結果報告会を行った。1986年以降、音楽ユーザーの需要構造変化を定点的に把握することを目的として毎年実施している同調査は今年で27回目を迎え、当日は会員社の経営企画・宣伝・マーケティングなど様々な部門から95名が参加した。

11/26

音楽著作権に関する 出張授業を実施

11月26日、横浜市立川和東小学校（所在地：横浜市都筑区）において、当協会広報部の小峰部員が「音楽の著作権について」をテーマとする出張授業を実施した。



当日は、参加した小学6年生の在校生徒全員（192名）に対し、著作権やハッピーミュージックサイクル（音楽創造のサイクル）について映像などを交えて解説し、特に違法ダウンロード罰則化について具体的な事例を紹介するとともに生徒からの質問を受けた。普段、ゲームソフトや動画共有サイトを利用する生徒も多く、参加した生徒の関心を大いに集め、授業終了後も、熱心に質問する生徒の姿が多数みられた。

11/28

アジア3カ国の政府職員らに 対して集中管理事業の 実務研修を実施

11月28日、インド・スリランカ・モンゴルの政府職員ならびに音楽著作権管理団体職員など計7名が来協し、法務部苅部課長補佐が、レコード製作者の権利に関する当協会の集中管理事業について、法制面と運用面の研修講義を行った。



今回の研修は、文化庁が世界的所有権機関（WIPO）の協力を得て企画・実施する「アジア地域著作権制度普及促進事業」（通称：APACEプログラム）の一環として、11月26日から30日にかけて行われたものであり、当協会は、日本音楽著作権協会（JASRAC）や日本芸能実演家団体協議会・実演家著作隣接権センター（CPRA）とともに、2010年度から

研修実施に協力している。

当日は、放送二次使用料および貸レコード使用料の徴収分配実務を中心に講義が行われた他、質疑応答の中で、10月に施行された私的違法ダウンロードの罰則化について説明がなされ、研修生の関心を集めた。

12/6

「CD30周年記念式典」開催

12月6日、東京都港区のアジュール竹芝にて、CDs21ソリューションズ(CDs21)主催の「CD30周年記念式典」が開催された。

トーマス・エジソンがフォノグラフを発明した1877年12月6日にちなみ、1994年に日本音楽スタジオ協会(JAPRS)、日本オーディオ協会(JAS)ならびに当協会などが協調して「音の日」を制定、毎年同日に「音の匠顕彰

式」「日本プロ音楽録音賞授賞式」「音の日のつどい」などの催しを実施している。本年はCD30周年にあたり従来行事に加え「CD30周年記念式典」を特別に開催したものである。

当日は、CDs21の中島会長の挨拶に続き、当協会北川会長が「CD30周年を迎えて」と題した記念講演を行った。“レコード産業の歴史と技術革新”“パッケージメディアの変遷と生産実績推移”“世界における日本のレコード産業”など、レコード産業全体の概要について解説し、CD30周年の歩みを振り返った。



IFPI(国際レコード産業連盟) アジア地域事務所代表変更の お知らせ

(2013年1月2日付)

退任 Leong May-See

新任 Ang Kwee Tiang

●●●会員社のお知らせ●●●

■新入会(2013年1月1日付)

社名: 株式会社トイズファクトリー
(賛助会員)

代表: 代表取締役社長 稲葉真一

住所: 150-8325 東京都渋谷区渋谷
2-16-1 日石渋谷ビル 6F・9F

電話番号: 03-3400-8294

「STOP!違法ダウンロード」啓発キャンペーン 啓発コピー掲載の告知ポスターを全国のCDショップで掲示開始

STOP! 違法ダウンロード広報委員会では「STOP! 違法ダウンロード」啓発キャンペーンとして、特設サイトの設置や動画投稿サイトへの広告出稿、啓発ポスターの作成・配布(中学高校向け/CDショップ向け)など、様々な施策を実施している。

この度、同キャンペーンの一環として「STOP! 違法ダウンロード」を啓発コピーとして、当協会会員社より発売される商品の告知ポスター下部に掲載、全国のCDショップ店頭で同ポスターの掲示が開始された。

本年1月より、順次全国のCDショップの店頭で掲示を開始、店頭を訪れたユーザーを対象に、「私的違法ダウンロードの罰則化」に係る改正著作権法のより一層の周知を図る。

〈ポスター掲載の啓発コピー〉



音楽・映像の違法ダウンロードは刑事罰の対象となる場合があります。

違法にアップロードされた知りながら、音楽や映像をダウンロードすることは法律違反です。その中でもCD、DVD、ブルーレイまたはインターネット配信で販売されている知りながら、音楽や映像をダウンロードすることは刑事罰の対象となります。2012年10月1日から、法律により2年以下の懲役もしくは200万円以下の罰金またはその両方が科せられます。

「STOP! 違法ダウンロード」啓発キャンペーン特設サイトはこちらから <http://www.stopillegaldownload.jp/>

STOP! 違法ダウンロード広報委員会

(対象) 2013年1月1日～3月31日に当協会会員社より発売される音楽CD・DVDの告知ポスター

「STOP! 違法ダウンロード」啓発キャンペーン特設サイト <http://www.stopillegaldownload.jp/>

第27回 日本ゴールドディスク大賞受賞作品発表!

アーティスト・オブ・ザ・イヤーは、 (邦楽) AKB48が2年連続受賞 (洋楽) シェネルが初受賞



当協会は、第27回日本ゴールドディスク大賞の受賞作品を発表した。

日本ゴールドディスク大賞は1987年に制定され、以来毎年、当該年度に最も支持された作品・アーティストを顕彰しているものである。対象期間中に発売された全作品の総出荷数から返品数を差し引いた正味売上実績と有料音楽配信の売上実績の集計が選考基準であり、今回の対象期間は2011年11月1日～2012年10月31日となる。

今年度の受賞作品・アーティストは、60作品・アーティストであり、「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」の邦楽部門はAKB48が昨年に引き続き2年連続受賞、洋楽部門はシェネルが初受賞した。また、昨年新設した「ベスト・エイジアン・アーティスト」は、KARAが2年連続での受賞となった。本号では、6アーティストの喜びの受賞コメントとともに、60作品・アーティストの受賞一覧を掲載する。

アーティスト・オブ・ザ・イヤー

■ 邦楽 AKB48



- アルバム：1,315,929枚
- ビデオ：699,740枚
- シングル：8,192,364枚
- 音楽配信：6,847,861ダウンロード

受賞コメント

今回2年連続で「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」を受賞させていただきました。そして今年は「8個!」もの賞を受賞させていただき、とても光栄に感じています。たくさんの方が私たちのCDを手にとっていただくからこそ選んでいただけた賞だと実感し、これからもたくさんの曲を唄って、皆さんに聴いていただけるよう精進していきたいと思います。AKB48は、これからもメンバーみなで力を合わせて頑張ってまいりますので、応援よろしくをお願いします!!

AKB48は「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」とあわせて、「ベスト5アルバム」「シングル・オブ・ザ・イヤー」に加え、「ベスト5シングル」を5曲独占し、8冠を獲得した。2年連続の「ベスト5シングル5曲独占」は史上初の快挙となった。

■ 洋楽 シェネル



- アルバム：512,210枚
- 音楽配信：3,401,912ダウンロード
- シングル：18,201枚

受賞コメント

初めての「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」です、イエーイ!さらに、合計5つもの賞を頂きました!とても嬉しくて、感謝の気持ちで胸いっぱいです!ファンみんなに心から感謝しています。みんなの支えがなかったら、今の私はありません。いつも応援ありがとう、いつも元気をもらっています!音楽を通じてみんなにお返しし続けたいです。

シェネルは「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」に加え、『ビリーヴ』で「アルバム・オブ・ザ・イヤー」「ベスト3アルバム」「ソング・オブ・ザ・イヤー・バイ・ダウンロード」「ベスト5ソング・バイ・ダウンロード」を受賞、5冠の栄誉に輝いた。

ベスト・エイジアン・アーティスト

KARA



受賞コメント

今回は「ベスト・エイジアン・アーティスト」をいただきありがとうございました。いつも私たち KARA を応援していただきありがとうございます。これからもがんばってもっと素敵な姿をお見せしますので応援よろしくをお願いします！

昨年に引き続き2年連続の「ベスト・エイジアン・アーティスト」受賞とあわせて、今年はヒットシングルを網羅したセカンドアルバム『スーパーガール』で「アルバム・オブ・ザ・イヤー」「ベスト3アルバム」の3冠を獲得した。

ベスト・演歌／歌謡曲・アーティスト

由紀さおり



受賞コメント

この度は 第27回 日本ゴールドディスク大賞「ベスト・演歌／歌謡曲・アーティスト」に選出いただきありがとうございます。皆さまの応援のおかげでアルバム『1969』は日本だけでなく海外にも紹介することが出来ました。特に日本ではたくさんの皆さまがダウンロードではなく CD でお買い上げくださったとお聞きしています。これからも日本の歌謡曲という素晴らしい音楽を世界中にお伝え出来るよう精一杯歌い続けていこうと思います。

「ベスト・演歌／歌謡曲・アーティスト」を初受賞。また、昨年海外でも話題を呼んだピンク・マルティーニとのアルバム『1969』は「特別賞」を受賞した。

ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー (邦楽)

乃木坂 46



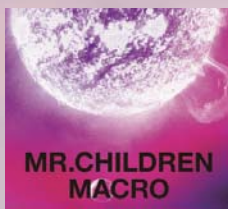
受賞コメント

この度、私たち乃木坂46が「ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー」を受賞させていただきましたー！！ありがとうございますーす、うれしいです！この賞は、いつも私たちを応援してくださっているファンの皆さんがCDなどを買ってくださったからこそ、受賞させていただけたと思っています、ありがとうございます。この賞をきっかけに、私たちは2013年も皆さんに夢を届けられるように頑張っていきますので、これからもよろしくをお願いします。

対象期間中にデビューしたアーティストのうち、CD・音楽配信などの売上合計が最も多いアーティストに贈られる「ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー」は“AKB48の公式ライバルグループ”乃木坂46が受賞した。

アルバム・オブ・ザ・イヤー (邦楽)

Mr.Children 2005-2010<macro>/Mr.Children



対象期間中発売されたアルバムで最も売れた「アルバム・オブ・ザ・イヤー」は Mr.Childrenの20周年記念ベストアルバム『Mr.Children 2005-2010<macro>』が受賞。同時発売の『Mr.Children 2001-2005 <micro>』は「ベスト5アルバム」を受賞した。

ソング・オブ・ザ・イヤー・バイ・ダウンロード (邦楽)

Love Story / 安室奈美恵



受賞コメント

「ソング・オブ・ザ・イヤー・バイ・ダウンロード」をいただき、ありがとうございます。ファンの皆さまには心から感謝の気持ちでいっぱいです、ありがとうございます！これからも皆さんに気に入っていただける楽曲を提供できるように、頑張っていきたいと思っていますので、ぜひ応援よろしくをお願いします。

「ソング・オブ・ザ・イヤー・バイ・ダウンロード」はドラマ主題歌として話題となった安室奈美恵のバラード『Love Story』が受賞。ゴールドディスク大賞は過去複数受賞しているが、配信楽曲賞の受賞は今回が初となった。

第27回 日本ゴールドディスク大賞 受賞一覧

※ 同一賞内のアーティストおよび同一アーティストの作品は、すべて五十音順

アーティスト賞

| アーティスト・オブ・ザ・イヤー | | 対象期間中の作品・楽曲の正味売上金額合計が最も多いアーティスト | |
|-----------------------|-------------|--|--|
| 邦楽 | AKB48 | キングレコード、avex group、デフスターレコーズ、AKS | |
| 洋楽 | シェネル | EMIミュージック・ジャパン | |
| ベスト・エイジアン・アーティスト | | 同区分該当アーティストの内、対象期間中の作品・楽曲の正味売上金額合計が最も多いアーティスト | |
| アジア | KARA | ユニバーサル ミュージック | |
| ベスト・演歌／歌謡曲・アーティスト | | 同ジャンル該当アーティストの内、対象期間中の作品・楽曲の正味売上金額合計が最も多いアーティスト | |
| | 由紀さおり | EMIミュージック・ジャパン | |
| ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー | | ニュー・アーティスト賞受賞者の内、作品・楽曲の正味売上金額の合計が最も多いアーティスト | |
| 邦楽 | 乃木坂46 | ソニー・ミュージックレコーズ | |
| 洋楽 | ワン・ダイレクション | ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル | |
| アジア | B1A4 | ポニーキャニオン | |
| ベスト5ニュー・アーティスト | | 対象期間中にデビューした邦楽アーティストで、作品・楽曲の正味売上金額合計の上位5組 | |
| 邦楽 | 家入レオ | ビクターエンタテインメント | |
| | A.B.C-Z | ポニーキャニオン | |
| | じん | ソニー・ミュージックダイレクト | |
| | Sexy Zone | ポニーキャニオン | |
| | 乃木坂46 | ソニー・ミュージックレコーズ | |
| ベスト3ニュー・アーティスト | | 対象期間中にデビューした洋楽アーティストで、作品・楽曲の正味売上金額合計の上位3組 | |
| 洋楽 | アレクサンドラ・スタン | ビクターエンタテインメント | |
| | ホット・シェル・レイ | ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル | |
| | ワン・ダイレクション | ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル | |
| ベスト3ニュー・アーティスト | | 対象期間中にデビューしたアジア諸国のアーティストで、作品・楽曲の正味売上金額合計の上位3組 | |
| アジア | IU | EMIミュージック・ジャパン | |
| | B1A4 | ポニーキャニオン | |
| | BOYFRIEND | ビーイング | |
| ベスト・演歌／歌謡曲・ニュー・アーティスト | | 対象期間中にデビューした同ジャンル該当アーティストで、作品・楽曲の正味売上金額合計が最も多いアーティスト | |
| | 白澤みさき | テイチクエンタテインメント | |

アルバム賞

| アルバム・オブ・ザ・イヤー | | 対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚（組）数が最も多い作品 | |
|---------------------|------------------------------|----------------------------------|-----------------|
| 邦楽 | Mr.Children 2005-2010<macro> | Mr.Children | トイズファクトリー |
| 洋楽 | ビリーヴ | シェネル | EMIミュージック・ジャパン |
| アジア | スーパーガール | KARA | ユニバーサル ミュージック |
| ベスト5アルバム | | 対象期間中に発売されたアルバムの正味売上枚（組）数上位5作品 | |
| 邦楽 | 1 8 3 0 m | AKB48 | キングレコード |
| | EXILE JAPAN／Solo | EXILE | エイベックス・マーケティング |
| | ALL SINGLES BEST 2 | コブクロ | ワーナーミュージック・ジャパン |
| | Mr.Children 2001-2005<micro> | Mr.Children | トイズファクトリー |
| | Mr.Children 2005-2010<macro> | Mr.Children | トイズファクトリー |
| ベスト3アルバム | | 対象期間中に発売されたアルバムの正味売上枚（組）数上位3作品 | |
| 洋楽 | ウノ！ | グリーン・デイ | ワーナーミュージック・ジャパン |
| | ビリーヴ | シェネル | EMIミュージック・ジャパン |
| | リヴィング・シングス | リンキン・パーク | ワーナーミュージック・ジャパン |
| ベスト3アルバム | | 対象期間中に発売されたアルバムの正味売上枚（組）数上位3作品 | |
| アジア | スーパーガール | KARA | ユニバーサル ミュージック |
| | Just Crazy | チャン・グンソク | ポニーキャニオン |
| | ALIVE | BIGBANG | エイベックス・マーケティング |
| クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー | | 対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚（組）数が最も多い作品 | |
| | BATTLE NOTES | →Pia-no-jaC←×葉加瀬太郎 | ハッツ・アンリミテッド |

| | | | |
|---------------------------------|--------------|----------------------------------|--|
| ジャズ・アルバム・オブ・ザ・イヤー | | 対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚（組）数が最も多い作品 | |
| リトル・ブローケン・ハーツ | ノラ・ジョーンズ | EMIミュージック・ジャパン | |
| インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤー | | 対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚（組）数が最も多い作品 | |
| Strings Of My Soul | 松本孝弘 | バーミリオンレコード | |
| サウンドトラック・アルバム・オブ・ザ・イヤー | | 対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚（組）数が最も多い作品 | |
| 「ベルソナ4 ザ・ゴールデン」オリジナル・サウンドトラック | ベルソナ4 | アニプレックス | |
| アニメーション・アルバム・オブ・ザ・イヤー | | 対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚（組）数が最も多い作品 | |
| 「化物語」音楽全集 Songs & Soundtracks | 化物語 | アニプレックス | |
| 純邦楽・アルバム・オブ・ザ・イヤー | | 対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚（組）数が最も多い作品 | |
| 第四十八回 コロムビア全国吟詠コンクール課題吟 南天 | 日本コロムビア吟詠音楽会 | 日本コロムビア | |
| 企画・アルバム・オブ・ザ・イヤー | | 対象期間中に発売されたアルバムで正味売上枚（組）数が最も多い作品 | |
| COVERS | BENI | ユニバーサル ミュージック | |

シングル賞

| | | | |
|----------------------|-------|-------------------------------|--|
| シングル・オブ・ザ・イヤー | | 対象期間中に発売されたシングルで正味売上枚数が最も多い作品 | |
| 真夏のSounds good! | AKB48 | キングレコード | |
| ベスト5シングル | | 対象期間中に発売されたシングルの正味売上枚数上位5作品 | |
| 上からマリコ | AKB48 | キングレコード | |
| UZA | AKB48 | キングレコード | |
| GIVE ME FIVE! | AKB48 | キングレコード | |
| ギンガムチェック | AKB48 | キングレコード | |
| 真夏のSounds good! | AKB48 | キングレコード | |

配信楽曲賞

| | | | |
|-------------------------------|-------|---|--|
| ソング・オブ・ザ・イヤー・バイ・ダウンロード | | 対象期間中に配信が開始された有料ダウンロード数の合計が最も多い作品（シングルトラック） | |
| 邦楽 Love Story | 安室奈美恵 | エイベックス・マーケティング | |
| 洋楽 ビリーヴ | シェネル | EMIミュージック・ジャパン | |
| アジア PAPARAZZI | 少女時代 | ユニバーサル ミュージック | |
| ベスト5ソング・バイ・ダウンロード | | 対象期間中に配信が開始された有料ダウンロード数合計の上位5作品（シングルトラック） | |
| ハピネス | AI | EMIミュージック・ジャパン | |
| Love Story | 安室奈美恵 | エイベックス・マーケティング | |
| やさしくなりたい | 斉藤和義 | ビクターエンタテインメント | |
| ビリーヴ | シェネル | EMIミュージック・ジャパン | |
| たとえ どんなに… | 西野 カナ | エスエムイーレコーズ | |

ビデオ賞

| | | | |
|--|---------|---|--|
| ベスト・ミュージック・ビデオ | | 対象期間中に発売されたビデオの正味売上枚（組）数、上位3作品（邦楽）、最も多い作品（洋楽・アジア） | |
| 邦楽 ARASHI LIVE TOUR Beautiful World | 嵐 | ジェイ・ストーム | |
| EXILE TRIBE LIVE TOUR 2012 ～TOWER OF WISH～ | EXILE | エイベックス・マーケティング | |
| EXILE LIVE TOUR 2011 TOWER OF WISH ～願いの塔～ | EXILE | エイベックス・マーケティング | |
| 洋楽 ザ・モンスター・ボール・ツアー・アット・マディソン・スクエア・ガーデン | レディー・ガガ | ユニバーサル ミュージック | |
| アジア JAPAN FIRST TOUR GIRLS' GENERATION | 少女時代 | ユニバーサル ミュージック | |

特別賞

| | | | |
|------------|--------------------|----------------|--|
| 特別賞 | | | |
| 1969 | 由紀さおり & ピンク・マルティニー | EMIミュージック・ジャパン | |

備考 対象期間は2011年11月1日～2012年10月31日

千代田区民講座「第2回音のサロン『音楽再生の歴史』」開催

11月28日、東京都千代田区の日比谷図書文化館スタジオプラスにおいて、「第2回音のサロン『音楽再生の歴史』」が開催された。「音のサロン」は、千代田区立日比谷図書文化館、一般社団法人日本オーディオ協会（JAS）および、当協会の共催により「良質の音楽を良質の環境で体験する場の提供」を目的に本年9月より開始されたイベントである。

第2回目となった今回は「音楽再生の歴史～音源で迎えるハード・ソフトの変遷～」をテーマに、オーディオビジュアル評論家の麻倉怜士氏を講師に招き催された。今年がCD誕生から30年にあたるということで、オーディオ機器と再生ソフトの歴史を麻倉氏の解説とともに辿りつつ、約100年前のSPレコードをはじめ、LP、EPから最新のハイレゾ音源まで、様々なソフトを、手巻き蓄音機に加え真空管アンプなど最新のオーディオ機器を取り揃えた贅沢な環境で楽しむ場となった。

最古のメディアとして「オルゴール」の解説に始まり、エジソンによる「円筒式蓄音機」、ベルリーナの「円盤式蓄音機」の紹介とともに、エジソンの〈メリーさんの羊〉の朗読、ベルリーナの〈きらきら星〉の朗読による肉声が再生された他、1961年のステレオ購入時のおまけだったという貴重な「ステレオEP」（『これがステレオです。これがモノラルです。』のナレーション付きでステレオとモノラルの比較用音源が入ったレコード）、吉田拓郎の広島フォーク村時代の自主制作盤「ステレオLP」、オープンリールテープの再生など、数々の貴重な音源が披露された。

後半には「CD」「SACD」「XRCD」「SHM SACD」「ガラスCD」といった各種の高音質CDによる比較試聴、192k/24bitの「ハイレゾ配信」音源、12月発売予定のブルーレイによるハイ



レゾリューションオーディオ「BDオーディオ」、新配合無着色のヴァージン・ヴィニールによる超高音質LP「100% Pure LP」といった最先端

のソフトによる同一楽曲の比較試聴が次々に行われた。ラストはビートルズの〈AND I LOVE HER〉を、「赤盤アナログレコード」[CD（1987年）]「リマスターCD（2009年）」「リマスターUSBメモリ（2010年）」「リマスター最新LP」の5種類の音源で聴き比べ、盛況のうちに終了となった。会場を埋め尽くした聴衆は、貴重な音源の数々に熱心に耳を傾け、オーディオの100年の歴史とともに味わい尽くす夜となった。



手回し蓄音機とSPレコード

CDの直径12cmというサイズは、一説にはカセットテープの対角線サイズ(11.5cm)と合わせた話も…



【使用機器（メーカー）型番】

Blu-ray プレーヤー (DENON) DBT-1713
 SA-CD トランスポート (Accuphase) DP-900
 デジタル・プロセッサ (Accuphase) DC-901
 アナログプレーヤー (LUXMAN) PD-171
 カートリッジ (Accuphase) AC-5
 パワーアンプ (LUXMAN) M-600A
 コントロールアンプ (LUXMAN) C-600f
 フォノイコライザー (LUXMAN) E-200
 真空管パワーアンプ (TRIODE) TRX-845
 スピーカー (KRIPTON) KX-1000P
 DA コンバーター (FOSTEX) HP-A8
 クリーン電源 (Accuphase) PS-1220
 電源ボックス (KRIPTON) PB-HR1000
 オーディオボード (KRIPTON) AB-HR5・3 他

特報

Special Report

「音、つけてください～違法ダウンロード、だめだゾウ～！オリジナル音声募集キャンペーン」授賞式開催

11月29日、東京都千代田区のニッポン放送 imagine スタジオにおいて、日本国際映画著作権協会（JIMCA）とSTOP! 違法ダウンロード広報委員会は、「音、つけてください～違法ダウンロード、だめだゾウ～！」オリジナル音声募集キャンペーンの授賞式を実施した。

同キャンペーンは、2012年10月1日に施行となった改正著作権法の周知と違法ダウンロード撲滅を趣旨とした広報活動の一環であり、映画や音楽などの違法アップロードやダウンロードをしないように呼び掛ける無音のアニメ映像に、効果音やセリフなどのオリジナル音声をつけた作品を公募したものである。

この度、応募数110名、127作品の中から最優秀作品賞として、森田遊人氏の作品とともに、優秀作品賞2作品、入選2作品が選出され、授賞式が開催された。当日は、特別審査員の声優・歌手の茅原実里さんから最優秀作品受賞者および優秀作品受賞者に記念品が授与された。引き続き、最優秀作品受賞者には審査委員長の味村隆司 JIMCA 代表取締役から、優秀作品受賞者、入選作品受賞者には審査員の高杉健二 STOP! 違法ダウンロード広報委員会事務局長から、それぞれ賞金目録が手渡された。

なお、最優秀作品、優秀作品、入選作品はそれぞれ JIMCA ホームページ (<http://www.jimca.co.jp/damezou/sakuhin.htm>) で公開中である。

特別審査員の茅原さんは、「音声が違うだけで、同じ映像なのにこれだけ違う作品になることに衝撃を受けた」とレベルの高さを評価。また、味村審査委員長は、「応募者の大半は20～30代。若い世代が著作権を守る意識を持ち続ける限り、将来は明るい」と感想を述べた。



前列中央が最優秀作品賞を受賞した森田遊人氏

- 最優秀作品（1作品）受賞 森田 遊人氏
- 優秀作品（2作品）受賞 小倉 以索氏、西川 智也氏
- 入選作品（2作品）受賞 金子 潤矢氏、小池 美帆氏

審査委員長 味村 隆司（日本国際映画著作権協会代表取締役）
 特別審査員 茅原 実里（声優・歌手）
 審査員 高杉 健二（STOP! 違法ダウンロード広報委員会事務局長）
 後藤 裕（コミックアース・スター編集長）

（主催）日本国際映画著作権協会
<http://www.jimca.co.jp/>

（共催）STOP! 違法ダウンロード広報委員会
<http://www.stopillegaldownload.jp/>

IFPI 中央理事会開催

アメリカ大統領選挙翌日の11月7日、ニューヨークの Sony Club において IFPI（国際レコード産業連盟）中央理事会が開催された。

中央理事会は、IFPI フランシス・ムーア会長が議長を務め、4大メジャーレーベルの代表、インディーズ代表（ヨーロッパ、北米、南米、アジアの4地域の代表）、主要地域の IFPI 支部の代表らによって構成される会議であり、今回は事務局を含め22名が出席した。当協会からは畑理事が北川会長の代理で出席した。

会議において時間をかけて議論されたのは、インターネット上の違法音楽利用の実態変化と今後の対策についてであった。世界レベルの違法利用実態については、共有型ストレージサービスの最大手「Megaupload」の刑事摘発（2012年1月）、フランスなどにおけるいわゆる「3ストライク制」の継続実施などの効果により、これまでの増加傾向が落ち着きを見せ、2012年からは横ばいとなっているものの、相変わらず甚大な権利侵害が続いていることが報告された。特に、動画サイトのストリーミングからの不正ダウンロードが過去1年間で急増しており、今後の対策な

どについて議論された。また、近年欧米では、著作権侵害に対する規制強化を求めた法案（アメリカ SOPA/PIPA 法案）や国際条約（EUにおける ACTA の批准）が、大手 IT 企業やネット市民グループの反対活動により相次いで否決されている状況を受け、今後の権利保護強化を求める法制化、ロビイングおよび広報などの方針について議論された。

当協会からは、日本における活動状況の報告として、10月1日に施行された「違法な音楽・映像ファイルを違法と知りながらダウンロードする者に対する罰則規定」について、その内容と広報活動の進捗状況、当協会会員社らを原告とする TUBEFIRE 訴訟の経過、私的録音補償金に関する徴収団体 SARVH と株式会社東芝との間の訴訟の経過などを説明した。

次回の中央理事会は来年5月にベルギーのブリュッセルで開催される予定である。

特報 Special Report

「第19回日本プロ音楽録音賞授賞式」開催

12月6日、東京都港区のアジュール竹芝において、一般社団法人日本オーディオ協会、社団法人日本音楽スタジオ協会、日本ミキサー協会、一般社団法人演奏家権利処理合同機構MPN、および当協会の主催による「第19回日本プロ音楽録音賞授賞式」が開催された。

本賞は、音楽とオーディオ文化の向上に努める録音エンジニアの感性と技術にスポットを当てるもので、音楽制作および録音に関するユーザーの認識を高めるとともに、音楽とオーディオ産業のソフト分野における録音エンジニアの一層の技術の向上と地位の確立を図ることを目的としている。

第19回目を迎えた今年は応募総数91作品の中から審査委員会による厳正な審査の結果、各部門から計3作品の最優秀作品とベストパフォーマー賞1作品とあわせて、今年度新設の新人賞2作品および2chオーディオ・ファイル賞1作品が選ばれた。当日は優秀作品の表彰と各部門ごとの最優秀作品およびエンジニアの発表、表彰が行われた。



最優秀受賞作品

○ 部門 A 「2ch パッケージメディア」 クラシック、ジャズ等



「for me」(ESCL3870) より
「Save the Dream」

松下 奈緒 (CD)

発売元: (株) EPIC レコードジャパン

- ミキシング・エンジニア: 秋元秀之 (ビクターエンタテインメント(株) ビクタースタジオ)
- マスタリング・エンジニア: 川崎洋 (FLAIR MASTERING WORKS)
- レコーディング・エンジニア: 青柳誠
- アシスタント・エンジニア: 大久保孝洋 (ビクターエンタテインメント(株) ビクタースタジオ)

○ 部門 B 「2ch パッケージメディア」 ポップス、歌謡曲等



「カサリズム」(BVCL415) より「感謝」

カサリンチュ (CD)

発売元: Ariola Japan Inc.

- ミキシング・エンジニア: 高山浩也 (株) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
- マスタリング・エンジニア: 阿部充泰 (株) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ

○ 部門 D 「放送メディア」

ラジオ番組: AM、FM、衛星放送
テレビ番組: 地上波、衛星放送



「2011 サイトウ・キネン・フェスティバル松本」より
「チャイコフスキー 交響曲第4番 第4楽章」

指揮: ディエゴ・マテウス
演奏: サイトウ・キネン・オーケストラ

長野朝日放送(株) HDTV 5.1ch 2011年12月23日放送

- ミキシング・エンジニア: 岩井和久 (長野朝日放送(株))
- セカンド・エンジニア: 都鳥真 (長野朝日放送(株))
- セカンド・エンジニア: 植田浩二 (株) 関西西東通

○ ベストパフォーマー賞



「Alone kaleidoscope by Solo Piano」(TZEE0001) より「Restoration」

Bob James (CRYSTAL DISC)

発売元: Harman International Japan Co Ltd

○ 新人賞

※(今年度新設)部門A~Cならびに2chオーディオ・ファイル部門応募作品より選定 (ただし応募時年齢35歳までのミキシング・エンジニアによる作品を対象とする)



「Home」(CRSA1010) より「Deep Impact」

村井 秀清 (CD)

発売元: CRESCENTE

- ミキシング・エンジニア: 今関邦裕 (南アルパラン)



「RADIO STAR HEROES」(TECG24067) より「雨に泣いている」

duet with 柳 ジョージ 鈴木 聖美 (CD)

発売元: (株) テイチクエンタテインメント

- ミキシング・エンジニア: 村上宣之 (株) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ

○ 2ch オーディオ・ファイル賞

※(今年度新設)配信音源およびUSB音源の応募作品より選定



「クラヴィオルガン・ワンダーランド」(HQMD10028) より

「J.S. バッハ: トッカータとフーガ 二短調 BWV565」

クラウドオーディオ・ブリッツイ (フォーマット 176.4/24)

発売元: (株) クリプトン

- ミキシング・エンジニア: 高島靖久 (株) カメラータ・トウキョウ

※部門C「サウンドパッケージメディア」は、今年度最優秀賞の該当作品なし。その他、各部門の優秀賞受賞作品は日本音楽スタジオ協会のホームページ (<http://www.japrs.or.jp>) を参照

ヒット曲で 振り返る 昭和



歌は世につれ世は歌につれ—

音楽評論家・反畑誠一氏の執筆のもと、

時代を彩ったヒット曲から、激動の「昭和」を追想する。

昭和 49年～52年 (1974～1977)

S50 「およげ!たいやきくん / (唄) 子門真人」

(作詞) 高田ひろお (作曲) 佐瀬寿一

この曲のレコード発売は昭和50年12月25日。以来37年間、シングルの売り上げ枚数が455万枚超という伝説の最高記録を保持している。「レコードビジネスにおける最高のパターンでした」。当時、キャニオンレコードのディレクターだった小島豊美氏は振り返る。この「およげ!たいやきくん」は、幼児教育番組「ひらけ!ポンキッキ」(フジテレビ系)の『今月(10月)の歌』として放送された。「パパタママ」を作詞した高田ひろおが詩を書き、佐瀬寿一が作曲。フォーク歌手の生田敬太郎で収録した。曲の長さは4分7秒もあった。

長すぎると局の内部では不評だったが、放送開始後間もなく視聴者からレコード店への問い合わせが寄せられたのをきっかけに企画会議にかけられた。ところが飄々とした声の持ち主、生田敬太郎はその時点で他社と契約してしまっていた。オケはあるのでキーが合えばいいということで、当時、円谷音楽出版の社員だった藤川正治(後の子門真人)に白羽の矢が立った。彼は生田とは違い粘っこい歌い方。差し替えて放送したところ、「前の歌と違うじゃないか」という声があったものの問い合わせは増える一方。レコード会社は発売日を12月25日に決定。当初1万枚と設定したイニシャルは翌日には5千枚増に、最終的に15万枚へと加算されていった。

この事態に野田昌宏・番組プロデューサーは発売まで一時、「およげ!…」の放送を止めるよう指示した。PC社営業部は、それまで経験したことのないような生産体制を組んだ。12月10日過ぎから放送を再開。この「飢餓状態」を設けたことでブームの火は拡大していった。朝日新聞のコラム「青鉛筆」で、「毎日毎日僕ら…いやになっちゃうよ」という歌詞を持つこの歌は「サラリーマン哀歌」とも言えると紹介され、社会現象化に拍車がかかった。年明けのレコード店頭には行列ができ、初荷の勢いは2月いっぱい続き、1日30～40万枚もの追加注文があったという。なおB面曲の「いっほんでもニンジン」(歌唱・なぎら健章)も「ひらけ!ポンキッキ」発。『およげ!…』のヒットを俯瞰してみれば、「津波みたいな大波が押し寄せてきて、その波に乗ったという印象です」(小島氏)。

テレビの幼児教育番組という非商業的エリアから生まれた手作りの音楽が大衆の心を捉えた時代があったことは確か。戦後生まれが総人口の半数を超えた時代のヒット現象であった。「広島カープが初優勝し、原爆の街の戦後がやっと終わった。そして暮れに、「タイヤキブームである」(阿久悠著「愛すべき名歌たち」より)

ジャケット写真協力: 財団法人古賀政男音楽文化振興財団



©2008 高田ひろお / フジテレビKIDS

S52 「津軽海峡・冬景色 / (唄) 石川さゆり」

(作詞) 阿久悠 (作曲) 三木たかし

アイドル歌手としてデビューした石川さゆりが「耐えて3年、忍んで2年」、この曲の大ヒットで第28回NHK紅白歌合戦に初出場を果たし、やっとトップ歌手の仲間入りを果たした記念すべき1曲である。作詞した阿久悠はこの年、「勝手にしやがれ」(沢田研二)で第19回日本レコード大賞・中山晋平賞(後の作曲賞)を受賞。作曲の三木たかしも西城秀樹の「君よ抱かれて熱くなれ」「ボタンを外せ」を阿久とのコンビで、流行歌のヒットメーカーに仲間入りした。日劇ダンシング・チームが最終公演で41年間の歴史に幕を下し、カラオケ・ブームが起きた年である。当時、阿久と三木は「スター誕生!」(日本テレビ系)の審査員でもあった。その後、阿久はピンク・レディーの一連のヒットを作詞し、三木は作詞家荒木とよひさとコンビでテレサ・テンへヒット曲を提供してきた。

人々の価値観が変わりゆくなか阿久悠は時代の空気を歌詞の中に取り入れてゆく。「そして70年代、時代がその歌を取り入れた」と秋元康がweb動画で語っている。「歌って言うのはごく自然なものだ。あれがこれが歌だと断定するわけではない。時代が選り育てるもの。不思議な存在だ。不思議なものではなく存在です」と阿久悠自ら語っている映像がある。

話題の「津軽海峡…」は、憧れの都会生活に疲れ果て、恋人と別れて故郷へ帰る女の哀感を真冬の津軽海峡や青函連絡船で往来する人々の情景描写を交えて歌にした名曲だ。国鉄(現JR)青森駅と函館駅を結ぶ青函連絡船は昭和63年まで往来していた。2コーラス目の歌い出しに「ごらんあれが竜飛岬」と出てくる竜飛岬は、青森県津軽半島北端の岬。北海道白神岬と結ぶ青函トンネルの本州側。岬の近くの三厩村には歌碑がある(青森港にも歌碑がある)。北方指向の歌謡曲がヒットした時代の「ご当地ソング」の先駆けであった。なおこの曲は、昭和51年発売の「365日恋もよう」というLPに収録されており、大阪新歌舞座公演で披露したところ、多くのファンからシングル化の要望があったという経緯がある。

作曲した三木たかしから生前、「失われた10年”今、国民的ヒット曲がない」という嘆きを聞いたことがある。身を粉にして書き綴ってきたヒット曲の数々。平成21年、64歳で逝去したが、今年リリースされた「もしも明日が～三木たかしトリビュート」の中にボーナストラックとして「津軽海峡…」の弾き語り収録されている。

ジャケット写真協力: 財団法人古賀政男音楽文化振興財団 日本コロムビア株式会社



JASRAC 出1216250-201

当時の出来事

S49: 電力使用制限令発令、「超能力ブーム」ユリ・ゲラー来日、小野田寛郎元陸軍少尉帰郷、東京国立博物館「モナ・リザ展」開幕、宝塚劇場『ベルサイユのバラ』大人気、長嶋茂雄巨人軍引退、「かもめのジョナサン」ベストセラー、くるくるドライバー発売ロングセラーに(5,500円)

S50: 前年GNPが戦後初のマイナス成長、沖縄国際海洋博覧会開幕、ダウンタウン・ブギウギ・バンド人気「つな

ぎ服」流行、電話加入数3千万台・世界2位、公衆電話プッシュホン使用開始、三億円事件時効成立、「紅茶きのこ」ブーム、使い捨てライター「チルチルミチル」発売(100円)

S51: 五つ子誕生、ロッキード事件、大和運輸「宅急便」開始、植村直巳・北極圏踏破、電電公社・光ファイバー通信を開発、「限りなく透明に近いブルー」ベストセラー、日本ビクターVHSビデオ発売(256,000円)、郵

便料金値上げ葉書20円・封書50円に

S52: 日劇ダンシング・チーム最終公演、「ピンク・レディー」大旋風、「キャンディーズ」解散宣言、王貞治756号本塁打、ベイ・シティ・ローラーズ武道館公演、日本赤軍日航機ハイジャック、「窓際族」流行語に、「ルーツ」ベストセラー、マイルドセブン発売(150円)、映画観覧料1,300円(封切館大人)、山手線初乗り運賃60円



反畑誠一(音楽評論家) 立命館大学産業社会学部客員教授(『ポピュラー音楽概論』)、日本音楽著作権協会理事、日本レコード大賞常任実行委員

Monthly Production Report

2012年11月度レコード生産実績

11月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）生産実績は、数量で前年同月比129%の3,308万枚・巻、金額で同132%の366億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比122%の2,384万枚・巻、金額で同133%の282億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比152%の924万枚・巻、金額で同132%の84億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

| | | | 11月実績 | | | | | | 2012年1月～2012年11月累計 | | | | | |
|--------------|----------------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|---------|--------------------|------|---------|---------|------|-------|
| | | | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 |
| シ | 8cmCD | 邦 | 2 | 0 | 62% | 2 | 0 | 61% | 47 | 0 | 1% | 36 | 0 | 16% |
| | | 洋 | 0 | 0 | - | 0 | 0 | - | 0 | 0 | 6% | 0 | 0 | 27% |
| | | 計 | 2 | 0 | 62% | 2 | 0 | 61% | 47 | 0 | 1% | 36 | 0 | 16% |
| ン | 12cmCD | 邦 | 5,825 | 24 | 108% | 4,018 | 14 | 93% | 59,344 | 30 | 114% | 40,546 | 20 | 107% |
| | | 洋 | 22 | 0 | 28% | 15 | 0 | 33% | 1,217 | 1 | 91% | 929 | 0 | 101% |
| | | 計 | 5,847 | 25 | 107% | 4,033 | 14 | 92% | 60,561 | 30 | 113% | 41,476 | 20 | 107% |
| グ | 小計 | 邦 | 5,828 | 24 | 108% | 4,019 | 14 | 93% | 59,391 | 30 | 107% | 40,582 | 20 | 106% |
| | | 洋 | 22 | 0 | 28% | 15 | 0 | 33% | 1,217 | 1 | 91% | 930 | 0 | 101% |
| | | 計 | 5,849 | 25 | 107% | 4,035 | 14 | 92% | 60,608 | 30 | 107% | 41,512 | 20 | 106% |
| ル | 12cmCD アルバム | 邦 | 13,473 | 57 | 142% | 18,813 | 67 | 157% | 102,865 | 52 | 120% | 131,788 | 64 | 117% |
| | | 洋 | 4,186 | 18 | 97% | 4,775 | 17 | 104% | 33,145 | 17 | 99% | 30,520 | 15 | 90% |
| | | 計 | 17,659 | 74 | 128% | 23,589 | 84 | 142% | 136,010 | 68 | 114% | 162,308 | 79 | 111% |
| CD 合計 | 邦 | 19,300 | 81 | 130% | 22,833 | 81 | 140% | 162,256 | 81 | 115% | 172,370 | 83 | 114% | |
| | 洋 | 4,208 | 18 | 96% | 4,791 | 17 | 103% | 34,362 | 17 | 99% | 31,450 | 15 | 91% | |
| | 計 | 23,508 | 99 | 122% | 27,623 | 98 | 132% | 196,618 | 99 | 112% | 203,820 | 99 | 110% | |
| アナログ ディスク | 邦 | 15 | 0 | 1089% | 23 | 0 | 704% | 176 | 0 | 153% | 153 | 0 | 82% | |
| | 洋 | 130 | 1 | 771% | 293 | 1 | 1483% | 242 | 0 | 360% | 450 | 0 | 412% | |
| | 計 | 146 | 1 | 796% | 316 | 1 | 1374% | 418 | 0 | 230% | 603 | 0 | 204% | |
| カセット テープ | 邦 | 138 | 1 | 97% | 129 | 0 | 95% | 1,673 | 1 | 86% | 1,361 | 1 | 85% | |
| | 洋 | 0 | 0 | - | 0 | 0 | - | 3 | 0 | - | 1 | 0 | - | |
| | 計 | 138 | 1 | 97% | 129 | 0 | 95% | 1,675 | 1 | 86% | 1,361 | 1 | 85% | |
| その他 | 邦 | 10 | 0 | 38% | 11 | 0 | 48% | 202 | 0 | 113% | 222 | 0 | 107% | |
| | 洋 | 36 | 0 | 55% | 71 | 0 | 66% | 352 | 0 | 94% | 649 | 0 | 88% | |
| | 計 | 46 | 0 | 50% | 82 | 0 | 63% | 553 | 0 | 100% | 871 | 0 | 93% | |
| 合計 | 邦 | 19,463 | 82 | 129% | 22,995 | 82 | 140% | 164,307 | 82 | 115% | 174,106 | 84 | 114% | |
| | 洋 | 4,374 | 18 | 98% | 5,155 | 18 | 108% | 34,958 | 18 | 99% | 32,550 | 16 | 92% | |
| | 計 | 23,837 | 100 | 122% | 28,150 | 100 | 133% | 199,265 | 100 | 112% | 206,656 | 100 | 110% | |

● 音楽ビデオ

| | | | 11月実績 | | | | | | 2012年1月～2012年11月累計 | | | | | |
|--------------|---|-------|-------|------|-------|-----|------|--------|--------------------|------|--------|-----|------|-------|
| | | | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 |
| DVD | 邦 | 8,137 | 88 | 163% | 6,658 | 79 | 138% | 57,245 | 89 | 126% | 57,339 | 81 | 114% | |
| | 洋 | 768 | 8 | 98% | 844 | 10 | 109% | 4,189 | 7 | 91% | 4,598 | 6 | 95% | |
| | 計 | 8,905 | 96 | 154% | 7,502 | 89 | 134% | 61,434 | 95 | 123% | 61,936 | 87 | 112% | |
| Blu-ray Disc | 邦 | 189 | 2 | 74% | 666 | 8 | 90% | 2,513 | 4 | 167% | 7,894 | 11 | 186% | |
| | 洋 | 147 | 2 | 594% | 269 | 3 | 399% | 422 | 1 | 320% | 1,071 | 2 | 291% | |
| | 計 | 336 | 4 | 119% | 935 | 11 | 116% | 2,935 | 5 | 179% | 8,965 | 13 | 194% | |
| テープ・その他 | | 0 | 0 | 12% | 0 | 0 | 10% | 9 | 0 | 154% | 17 | 0 | 110% | |
| 合計 | 邦 | 8,326 | 90 | 158% | 7,324 | 87 | 131% | 59,767 | 93 | 128% | 65,249 | 92 | 119% | |
| | 洋 | 915 | 10 | 113% | 1,113 | 13 | 132% | 4,611 | 7 | 97% | 5,669 | 8 | 109% | |
| | 計 | 9,242 | 100 | 152% | 8,438 | 100 | 132% | 64,378 | 100 | 125% | 70,918 | 100 | 119% | |

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

| | | | 11月実績 | | | | | | 2012年1月～2012年11月累計 | | | | | |
|-------|---|--|--------|-----|-------|--------|-----|-------|--------------------|-----|-------|---------|-----|-------|
| | | | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 |
| オーディオ | | | 23,837 | 72 | 122% | 28,150 | 77 | 133% | 199,265 | 76 | 112% | 206,656 | 74 | 110% |
| 音楽ビデオ | | | 9,242 | 28 | 152% | 8,438 | 23 | 132% | 64,378 | 24 | 125% | 70,918 | 26 | 119% |
| 合計 | 邦 | | 27,789 | 84 | 137% | 30,319 | 83 | 138% | 224,074 | 85 | 118% | 239,356 | 86 | 116% |
| | 洋 | | 5,289 | 16 | 100% | 6,268 | 17 | 112% | 39,569 | 15 | 99% | 38,219 | 14 | 94% |
| | 計 | | 33,078 | 100 | 129% | 36,588 | 100 | 132% | 263,643 | 100 | 115% | 277,574 | 100 | 112% |

● ビデオ（含音楽ビデオ）

| | | | 11月実績 | | | | | | 2012年1月～2012年11月累計 | | | | | |
|---------|--|--|--------|-----|-------|--------|-----|-------|--------------------|-----|-------|---------|-----|-------|
| | | | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 |
| DVD | | | 12,246 | 91 | 127% | 13,886 | 79 | 104% | 97,175 | 87 | 103% | 132,317 | 77 | 95% |
| テープ・その他 | | | 1,140 | 9 | 69% | 3,750 | 21 | 87% | 14,173 | 13 | 125% | 40,193 | 23 | 133% |
| 合計 | | | 13,386 | 100 | 118% | 17,636 | 100 | 100% | 111,349 | 100 | 106% | 172,510 | 100 | 102% |

● オーディオ/ビデオ合計

| | | | 11月実績 | | | | | | 2012年1月～2012年11月累計 | | | | | |
|-------|--|--|--------|-----|-------|--------|-----|-------|--------------------|-----|-------|---------|-----|-------|
| | | | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 |
| オーディオ | | | 23,837 | 64 | 122% | 28,150 | 61 | 133% | 199,265 | 64 | 112% | 206,656 | 55 | 110% |
| ビデオ | | | 13,386 | 36 | 118% | 17,636 | 39 | 100% | 111,349 | 36 | 106% | 172,510 | 45 | 102% |
| 合計 | | | 37,223 | 100 | 121% | 45,786 | 100 | 118% | 310,613 | 100 | 109% | 379,165 | 100 | 106% |

備考 1.本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む
2.単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある
※オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計

音楽ソフト

邦楽

アルバム

| | | | |
|--|-------------|------------|-----|
| ● トリプル・プラチナ | | | |
| [[an imitation] blood orange] | Mr.Children | 2012.11.28 | TF |
| ● ダブル・プラチナ | | | |
| 松任谷由実 40周年記念ベストアルバム 日本の恋と、ユミンと。 | 松任谷 由実 | 2012.11.20 | EMI |
| ● プラチナ | | | |
| BEST STORY ~ Love stories ~ | JUJU | 2012.11.07 | AI |
| BEST STORY ~ Life stories ~ | JUJU | 2012.11.07 | AI |
| GIRLS' GENERATION II ~ Girls & Peace ~ | 少女時代 | 2012.11.28 | UM |
| ● ゴールド | | | |
| LEO | 家入 レオ | 2012.10.24 | V |
| THE ONE | UVERworld | 2012.11.28 | SR |
| TRUE LOVERS | 加藤 ミリヤ | 2012.11.21 | SR |
| one Sexy Zone | Sexy Zone | 2012.11.14 | PC |
| COVERS 2 | BENI | 2012.11.07 | UM |
| パトル アンド ロマンズ | ももいろクローバーZ | 2011.07.27 | K |

シングル

| | | | |
|-------------------------|---------------------------|------------|-----|
| ● ミリオン | | | |
| UZA | AKB48 | 2012.10.31 | K |
| ● プラチナ | | | |
| 北川謙二 | NMB48 | 2012.11.07 | LOL |
| アイノビート | Kis-My-Ft2 | 2012.11.14 | AMI |
| ● ゴールド | | | |
| THINK 'BOUT IT ! | THE SECOND from EXILE | 2012.11.07 | AMI |
| MONSTERS | The MONSTERS | 2012.11.28 | V |
| Powder Snow ~永遠に終わらない冬~ | 三代目 J Soul Brothers | 2012.11.14 | AMI |
| マスカレード ~ Masquerade ~ | 2PM | 2012.11.14 | BV |
| LOVE | 浜崎 あゆみ | 2012.11.08 | AMI |
| HALLOWEEN PARTY | HALLOWEEN JUNKY ORCHESTRA | 2012.10.17 | AMI |
| crossing field | LiSA | 2012.08.08 | SV |
| ヒカルものたち | 渡辺 麻友 | 2012.11.21 | SR |

認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®, 着うたフル®, パソコンダウンロードシングル・アルバム)共通

| 名称 | 略号 | 基準 |
|----------------|-----|--------|
| ゴールド | G | 10万以上 |
| プラチナ | P | 25万以上 |
| ダブル・プラチナ | PP | 50万以上 |
| トリプル・プラチナ | PPP | 75万以上 |
| ミリオン | M | 100万以上 |
| 2ミリオン | 2M | 200万以上 |
| 3ミリオン | 3M | 300万以上 |
| 以降、100万ごとに賞を設定 | | |

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL(ダウンロード)
※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ AI: ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ / AMI: エイベックス・マーケティング / BV: アリオラジャパン / EMI: EMI ミュージック・ジャパン / K: キングレコード / LOL: laugh out loud! records / PC: ボニーキャニオン / SE: エスエムイーレコーズ / SI: ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル / SR: ソニー・ミュージックレコーズ / SV: アニプレックス / TF: トイズファクトリー / UM: ユニバーサルミュージック / V: ビクターエンタテインメント

洋楽

アルバム

| | | | |
|------------------|------------------|------------|----|
| ● プラチナ | | | |
| ガールズ フォーエバー | KARA | 2012.11.14 | UM |
| ● ゴールド | | | |
| サイモン&ガーファングルのすべて | サイモン&ガーファングルのすべて | 2003.12.17 | SI |
| レット | テイラー・スウィフト | 2012.10.24 | UM |

※日付は発売日

有料音楽配信(「着うた®」他)

※「着うた®」「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です

「着うたフル®」

邦楽

| | | | |
|-------------|-------|------------|----|
| ● トリプル・プラチナ | | | |
| Gea | 少女時代 | 2010.10.20 | UM |
| ● ダブル・プラチナ | | | |
| また明日 ... | JUJU | 2012.06.01 | AI |
| ● ゴールド | | | |
| ギンガムチェック | AKB48 | 2012.08.22 | K |

「PC 配信(シングル)」

邦楽

| | | | |
|----------------|------------|------------|-----|
| ● ゴールド | | | |
| Fight Together | 安室 奈美恵 | 2011.07.13 | AMI |
| 桜流し | 宇多田 ヒカル | 2012.11.17 | EMI |
| Someday | EXILE | 2009.04.15 | AMI |
| ただ ... 逢いたくて | EXILE | 2005.12.14 | AMI |
| ギンガムチェック | AKB48 | 2012.08.29 | K |
| 今宵の月のように | エレファントカシマシ | 2005.07.13 | PC |

| | | | |
|-------------------------------|------------------|------------|-----|
| ブラネタリウム | 大塚 愛 | 2005.09.21 | AMI |
| ウィーゴー! | きただにひろし | 2011.11.16 | AMI |
| 愛を止めないで | 倅田 来未 | 2011.09.14 | AMI |
| この夜を止めてよ | JUJU | 2010.11.17 | AI |
| 明日がくるなら original duet version | JUJU with JAY'ED | 2009.04.29 | AI |
| どうして君を好きになってしまったんだろう? | 東方神起 | 2008.07.16 | AMI |
| Why? (Keep Your Head Down) | 東方神起 | 2011.01.26 | AMI |
| ORION | 中島 美嘉 | 2008.11.12 | AI |
| 雪の華 | 中島 美嘉 | 2003.10.01 | AI |
| 会いたくて 会いたくて | 西野 カナ | 2010.05.19 | SE |
| 君って | 西野 カナ | 2010.11.03 | SE |
| アイのうた | ふくい 舞 | 2008.08.20 | AMI |
| Everything | MISIA | 2003.10.01 | BV |
| ヒカリハ | miwa | 2012.08.15 | SR |
| Garden feat. DJ KAORI, | May J. | 2009.05.27 | AMI |
| Diggy-MO', クレンチ&プリスタ | | | |
| 行くぜっ! 怪盗少女 | ももいろクローバー | 2010.05.05 | UM |
| ニホンミカタ ーネバダカラキマシター | 矢島美容室 | 2008.10.29 | AMI |

※日付は配信開始日

協会からのお知らせ

先月号で紹介した「ダウンロードOK」「視聴のみOK」「転載OK」の新たなエルマークの作成にともない、エルマークオリジナルキャラクター「エルマーくん」が誕生しました！



エルマークキャラクター
エルマーくん

より多くの皆様にエルマークを理解いただき、安心して音楽・映像配信を楽しんでいただけるよう、末永く親しみを持っていただけるキャラクターとして、今後様々な場所にお目見えします。

また、当協会エルマークのホームページもリニューアルいたしましたので、ご参照ください。

(知っておきたいエルマーク) <http://www.riaj.or.jp/lmark/index.html>

THE RECORD No.638 2013年1月号 一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 北川 直樹
編集人 田口 幸太郎
発行日 2013年1月17日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。
昨年は「CD30周年」「当協会70周年」「レコード寄贈50年」などメモリアルな年として、音楽業界の過去を遡り、先人達の足跡を辿る作業が多くありました。「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」という言葉に倣い、音楽の無限の可能性を信じて新たな1年の歩みを進めます。(T)

■ 当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト(URL: <http://www.riaj.or.jp/>)のお問い合わせページよりお寄せください。